

平和行進活動交流ニュース

発行:原水爆禁止国民平和大行進中央実行委員会事務局
電話:03-5842-6031 FAX:03-5842-6033 Eメール:antiatom55@hotmail.com

2014年
5月30日
No.2

平和行進、各地で変化実感!!

アピール署名の賛同自治体首長150超えました・・・

昨日(5/22)は遠別町長から、今日は日高町長と郵便で署名が届きました。5月6日にスタートした道内の平和行進ですすでに6つの町の町長が賛同しています。5月31日の道内終結が楽しみです。

◎平和市長会議に加盟しているのだからと小平町の総務課の担当者が町長と議論して、署名に町長がサイン!!

◎石狩市議会議長、私は自民党员だがと前置きして「安倍首相の憲法解釈変更は国民の理解を得ないで暴走だ。平和憲法守るべきだ」と熱く語る。

◎遠別町農協組合長は「TPPが山場で大変動揺している」と率直に話す。

★天塩町長 日本政府への核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書提出★

<北海道原水協ニュース 5/23 付より>

<竹田昭彦日誌・5月26日(月)「アーサーさんが 琴を弾く」より>



藤枝市、島田市の行進と市役所訪問です。天気は曇りで、昼前から時どき小雨となりました。夜は雨降りです。

8時30分 藤枝市役所前で出発式が開かれ、市長のメッセージを総務課長から披露され、市長、議長のペナントなど頂き、今日の行進がスタートしました。

11時55分、藤枝市のJR六合駅南の道悦島公民館に着くと、琴の音に迎えられました。アーサーさんもビックリ。興味津々です。昼食を早々に、琴を弾くことに挑戦。師匠の手ほどきで、音が響きました。持参のタイコで琴と共演、大きなインパクトだったコトでしょう。この歓迎は、生協お琴サークルのメンバーによる11台の琴と、合唱メンバーによる恒例のおもてなしです。全国の行進で、琴の歓迎は、ここだけでしょう。

藤枝市、島田市の行進は、旧東海道五十三次を歩くことが多いです。史跡や名所の残っているところが多々あり、目を楽しませます。ただし、先頭のリレー横断幕を持っているので、とまって写真を撮るなど、ウロチョロできません。松並木を歩くときなどは、昔の旅人をイメージしています。

午後1時15分、島田市役所近くの扇公園に着くと、平和乃礎の碑と添えられた碑文がありました。この場所は、1945年7月26日に大型爆弾が投下され、即死者33人、重傷者14人(その後死亡)、軽傷者約200の大きな被害がありました。碑建立は1981年(昭和56年)でしたが、その後、この爆

弾が長崎に投下された原爆と同じ形をした模擬原子爆弾だったことが判明しました。その場で、市長代理で市長のメッセージを披露された方と面談し、「模擬原子原爆だ」という説明案内があるとよいですね、と話しました。

島田市の大井川を渡り金谷宿に入ると、家々から人が出て来て、お願いしてあった募金封筒を手に、行進団のが近づくのを待っています。2軒並んで待っている人もいます。行進者一同、力が入り、お礼の言葉や、手を振るの大わらわでした。家から封筒を手に出てきた婦人が、急ぎ足で募金袋を持った募金隊員に近づいて行きます。私と通訳の粕谷女史が、早く受け取らないと、ハラハラしていると、ポストのところで投函されました。欲目が強くなったことに、肩をポンとたたきあい、苦笑しました。

今日の行進参加者は、区間により 50~65 人前後で、行進距離は 16 km です。静岡県、これまでの最高距離です。沿道募金は、79,718 円を頂きました。

国際青年リレー行進支援募金のお願い！

国際青年リレー行進支援募金、中央実行委員会に 15 万円余寄せられる！

国際青年リレー行進者を支援するための募金は 5 月 31 日現在、中央実行委員会に 15 万 4,670 円寄せられています。5 月 1 日中央メーデー会場では、マギティング・ファブロスさん（フィリピン）とともに、参加者に訴え。新婦人、農民連、婦人民主クラブ、日本母親大会連絡会、全日本民医連、各地の平和委員会、日本 AALA、劇団風の子、全商連、首都圏青年ユニオンなどの皆さんから募金を寄せていただきました。日本原水協事務局・専門委員、郵便振替でも昨年の通し行進の村田さんがよびかけてくださった八王子原水協、日本のうたごえ、東京新宿、埼玉幸手、京都の方々、ガーソンさん（米国）、ハグランド夫妻（米国）など、次々と募金を寄せていただいています。

<支援募金のよびかけ>

みなさん、こんにちは。

今年も 5 月 6 日から核兵器のない世界、非核と 9 条輝く日本のために、原水爆禁止国民平和行進がスタート。「歩く」という誰でもできる行動で、核兵器廃絶、非核平和をアピールする平和行進に、今年はなんと、海外から 6 人も青年が参加。国内の青年も加わり、東京―広島コースを国際的な青年のリレーで行進をしながら、思いを世界に発信するという史上初の試みが行われます。

平和行進実行委員会と日本原水協はその自発的な熱意と行動に感謝し、私たちにできる形で青年の行進を支援することにしました。

リレー行進者は、それぞれの国から日本までの渡航費は自費で参加されますので、行進中の宿泊費と食事は実行委員会とみなさまの募金で賄えたらと考えました。

具体的な目標額は 100 万円です。世界の青年たちが安心して行進し、無事広島に到着できるよう、みなさんの募金をよびかけます。

多くの方が主旨に賛同し、募金に応じてくださるようお願いするものです。

2014年4月

原水爆禁止国民平和行進中央実行委員会事務局
原水爆禁止日本協議会

■2014 国際青年リレー行進支援募金

募金 1 口 1000 円 郵便振替 00110-9-1780

【口座】 日本原水協 「国際青年リレー」と明記してください。

※郵便振替の「控え」を領収書に代えさせていただきます。ご了承ください。

<問い合わせ先> 日本原水協 電話 03-5842-6031